

## RX E1/E20エミュレータデバグ V.1.02.00 へのリビジョンアップのお知らせ

RX E1/E20エミュレータデバグを V.1.01.00 からV.1.02.00 にリビジョンアップしました。  
本エミュレータデバグとE1およびE20はRXファミリ MCUを使用したシステムのデバグに使用しま  
す。

### 1. リビジョンアップ内容

#### 1.1 新機能

##### (1) サポートMCUの追加

以下のMCUを新たに追加しました。

RX630グループ : R5F56307, R5F56308, R5F5630D および R5F5630E

RX631グループ : R5F5631A および R5F5631B

RX63Nグループ : R5F563NA および R5F563NB

RX210グループ : R5F52105, R5F52106, R5F52107 および R5F52108

##### (2) ターゲットプラットフォームの追加

ターゲットプラットフォームに"RX E1/E20 SYSTEM"を新たに追加しました。

ターゲットプラットフォームには"RX E1/E20 SYSTEM"を指定ください。

なお、従来の"RX600 E1/E20 SYSTEM"を指定した場合は、

V.1.01.00でサポートしたRX600シリーズ MCUのみがデバグ対象になります。

##### (3) ウィンドウのサポート

グラフィックウィンドウをサポートしました。

##### (4) RAMモニタウィンドウのエラー検出表示機能追加

RAMモニタウィンドウで以下のエラー検出表示を可能にしました。

- 未初期化メモリ : ライトアクセスしていない領域をリードアクセスした
- 未参照メモリ : ライトアクセスした領域をリードアクセスしていない

##### (5) ユーザブートモードのデバグ機能追加

ユーザブートモードのデバグを可能にしました。

## 1.2 改修内容

以下の問題を改修しました。

- パフォーマンス測定機能に関する注意事項
- 実行時間の表示に関する注意事項

問題の詳細は以下のURLでRENASAS TOOL NEWS 資料番号 110516/tn7を参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=110516tn7>

## 2. アップデート方法

無償でオンラインアップデートできます。以下のいずれかの方法でアップデートしてください。

- (1) オートアップデートユーティリティを使用する  
(8月8日からサービス開始予定)。

注：必ずHigh-performance Embedded Workshop V.4.09.00 もインストールしてください。

High-performance Embedded Workshopのバージョンは、メニューの「ヘルプ」から「High-performance Embedded Workshopのバージョン情報」を選択すると確認できます。

- (2) 以下にあるダウンロードサイトからアップデートプログラムをダウンロードして実行する。(8月5日から公開予定)

[https://www.renesas.com/e20\\_download](https://www.renesas.com/e20_download)

注：本アップデートを実行すると、High-performance Embedded Workshopは自動でV.4.09.00 にアップデートされます。

---

### [免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。